昭和43年11月15日　才167号（毎月15日発行）

町報 あそう

麻生町役場
麻生町　幸蔵
小沼
麻生印刷所
麻生町1561—9
電話(代)420番
発行所
発行人
印刷所

県民の日
11月13日

昭和43年は明治100年にあたるので、これを契機として県民ひとりひとりが、郷土の歴史を知り、自治意識を高めて、県民のより豊かな生活と、県勢の躍進を期する日として「県民の日」を設けることとなり、はじめて茨城県という県名の使われた明治4年11月13日を県民の日として選びました。

10月末日人口

男	女	計	世帯数
8,799人	9,317人	18,116人	3,767戸

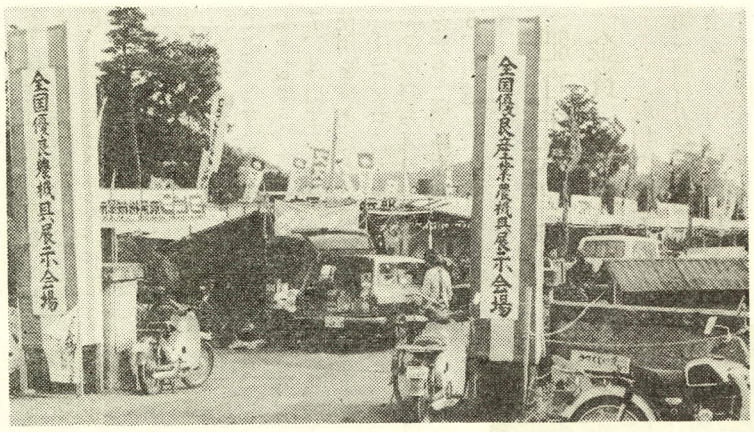
町の自動車（43、10、31税務課資料より）

バイク	50cc	1,748台	90cc	578台
	125cc	353台	耕運機	1,173台
軽自動車	乗用車	93台	貨物	370台
	三輪車	39台	自動2輪車	54台

11月のメモ

2日　産業文化祭
3日　文化祭
6日　民生委員協議会
12日　青年学級運動会
20日　農業委員会
　　白ゆり会母子大会
　　青年学級　農業者年金制度協議会
23日　勤労感謝の日

明治百年を記念
盛大な産業文化祭



第十三回産業文化祭は、十一月二日から四日までの三日間麻生小学校を中心に、優良農機具、優良家庭家具、優良家庭電化器具展示即売会、盆栽水石展、演芸大会、菊花展示会、弓道大会、野球大会などその他催しものも盛大に開催されました。

本年は、明治維新にはじまる近代日本の到達点である明治百年を記念し、さらに農業商工観光祭を産業文化祭と改めて行なわれました。

競技の成績は次のとおりです。

菊花展示会
競技厚物
優等首席　吉崎美佐雄
〃　二席　高野　与助
〃　三席　小島　新左
競技細物
優等首席　高宮長次郎
〃　二席　〃
〃　三席　内田　辰平
特別競技花厚物
優等首席　高宮長次郎
〃　二席　〃
〃　三席　宮内慶三郎
切花
優等首席　高野　与助
〃　二席　麻生一中
〃　三席　高宮長次郎
総合優賞（橋本杯）
高宮長次郎
最優秀花（町長杯）
自由花厚物
関　武
弓道
団体優勝　麻生チーム
元木　豊
山口　省吾
平塚　治男

優等首席　高宮長次郎
〃　二席　〃
〃　三席　関　武
自由花厚物
優等首席　関　武
〃　二席　関　武
〃　三席　小島　新左
自由花細物
優等首席　高宮長次郎
〃　二席　〃
〃　三席　〃
懸崖
優等首席　吉崎美佐雄
〃　二席　〃
盆栽
優等首席

秋の全国火災予防運動
たばこの火にご用心

十一月二十六日から火災予防運動が始まります。この運動が始まらなくても、わたくしたちは、十分知りすぎるほど火事のおそろしさ、そしてこれからが火災シーズンということを知っています。

この運動を契機に火事のおそろしさを再認識し、次の事項を重点に運動に御協力下さい。

○バケツ一杯の水のくみ置き

火災の事例が示すとおり、火災は何んといっても発見がおくれることと、初期消火の失敗が災害を大きくしています。火災は初期のうちであるならば、わずかな水で消すことができます。少なくともバケツ一杯の水を常時準備していつでもいざというときに使用できる状態にしておくとか普段から防火用水の準備をしておくことを徹底してください。

なお、最近は、消火器がかなり普及しつつありますが、これを購入する場合、一般家庭においても国家検定の表示のなされているものを備えてください。

○たばこの投げすてと寝たばこの防止

たばこは、昭和四二年度中の火災原因においても、依然としてトップにあり、一方たばこ消費量も年々増加の傾向にあるため、これに基因する火災は今後も増加していくものと考えられます。たばこには十分気を付けましょう。

射詰
一位　大橋正行（潮来高）
二位　元木　豊（麻生）
射込
一位　古内　緑（土浦）
二位　赤津　徳（土浦）
三位　高安正雄（潮来）

成人式の服装は簡素に
代表者で申し合せ

年々成人式における女子の服装が、はなやかになり全国的にその改善、簡素化が叫ばれております。時の流れとは申しましても、父兄を始め、一般町民の大きななやみであり、一大関心事でもあります。

このことについては麻生町と公民館において、成人式に関する意見を求めたところ「女子服装は外出着程度で十分」が五二%「華美な服装は自しゅくせよ」が一九%「晴着のショーの如き成人式はやめよ」「地味な式にせよ」が合せて六六%と圧倒的に服装の簡素化の意見が強く、大多数でありました。

この強力な一般町民の意見を基にして、簡素化の徹底をはかるため、十月二十八日来春の成人者二十五名の代表者による意見の交換をした結果次のような申し合せをしましたので、父兄のかたや成人該当者はもちろん、一般町民のご協力をおねがいし、簡素で意義ある成人式になるようお願いします。

服装の簡素化についての申し合せ事項

一、私たちは昭和四十四年一月に行なわれる成人式にはお友達お互に話し合い華美な服装をさけ、出来るだけ簡素な服装で参列し、成人としての自覚をいつそう高めることを申し合せる。

なお、この趣旨に賛同する女子成人者の懇談会を次のとおり開き、申し合せ事項の徹底につとめます。

日時　昭和43年11月14日午後1時
場所　麻生町公民館
出席者　申し合せに賛同する者

評価証明の交付は本人で

固定資産の登記や、銀行などから金を借りる時に使用する固定資産の評価証明書の交付については、いろいろ問題がありましたが、このほど次の要領で取扱いますので、証明の交付を受けるかたはご注意ください。

一、固定資産の評価額証明書は原則として、所有者以外は交付いたしません。

二、委任状による場合は、その委任状が適正なものであることを認めた上で交付します

三、本人、または、委任状持参者以外であつても、次の場合には交付することがあります。

(1)訴証における訴証物の価額算定の参考にするための添付書類として用いる場合

ア、所有権確認の訴証、境界確定訴証等

イ、仮差押命令の申請

ウ、仮処分の命令の申請

エ、その他

(2)借地非証事件、申立価額算定のための添付書類として

(3)公租公課証明の交付を法が許容している場合

ア、強制競売の申立

イ、任意競売の申立

四、三の場合いずれも評価額を証明される不動産が特定していて、かつ使用目的が明らかにされる書類が必要です。

選挙人名簿の登録
十二月一日までに申出

○十二月一日までに満二十才に達する方（昭和二十三年十二月二日までに生れた方）

○九月一日までに麻生町に住所を移され引続き住んでいる方でまだ届出をしていない方

○資格があるのに名簿からぬけている方

右のような方は十二月一日までに登録の申出をして下さい。

申出によつて選挙管理委員会が資格を調査して名簿をつくり、十二月八日から十二月十四日まで麻生町役場でお見せします。

申出は役場の窓口に印鑑を持つておいで下さればすぐ出来ます。

なお、各地区の区長さんの所にも申出の用紙がありますから御利用下さい。

なお、麻生町の住民基本台帳には登載されていても、実際は他市町村に就職して住所を移している場合や、学生で寮や下宿にいる方等については、麻生町の選挙人名簿には登録出来ませんので、住所地の市町村の選挙管理委員会に申出をして下さい。

◎お知らせ

仮診療所で診察を

麻生町第一診療所はこのほど新築することになり、十一月十五日から、現在の医師住宅(所長)の隣りにある医師住宅で診療いたしますから従来どおりご利用ください。

電話麻生四四一番

婦人科(子宮)がんの集団検診

県では新たに婦人科(子宮)がん集団検診車を購入、五月より県下全域を検診しており、当町に十二月四日の一日だけ配車割当があり、百名だけ検診することになりましたので早速区長さんを通じ申込みを取りまとめましたところ、検診人員百名に対し三倍の三百人の申込みがありましたので今年は年令を四十二才から五十才までの方を優先実施することになりました。その方にはハガキをもつて通知いたしますから、注意事項をご覧の上指定の場所で検診を受けて下さい。明年も検診は実施される予定です。

戸籍の窓口

おめでた
坂本佳与子
中田根さゆり
仲田智子
藤崎圭子
羽生辰夫
関俊子
折笠伸子
吉崎淳子
永作浩美
石塚富治
新堀たよ子
野川あきカネのふ
深見泰
額賀衛
大崎
高野貞次郎
谷田さわとく
箕輪知恵
池田勝志
森山光子
小沼清一郎
橋本克行
仲み江
八田ふ
立品悦子
原理恵
荒野すえ
里右エ門
沼右エ門
宇
浜田信
野嘉
羽次
新堀作
生栖
永柳
町

ガスに注意しよう
安全取扱い一〇原則

プロパンガスは、家庭用燃料としていろいろの利点から年々急速に普及してきました。

茨城県内では、全世帯の八割を越える人がこの近代燃料を使用しています。こうした普及の反面プロパンガスはその性質上、取り扱い方を誤ると大きな事故が発生することになりますので、次の取扱いの一〇原則を守り、事故発生を未然に防ぎましょう。

1、容器には、その使用期限を書くことになっています。期限が書かれていないものや期限をこえているものは危険ですから、使用しないようにしましょう。

2、ガスはもれた場合に空気より重いため、低い所に滞留し引火、爆発しやすいものです。容器は屋外の通風の良い所で、車等の衝突のおそれのない場所に風雨を避けるようにして置きましょう。

3、コック、ゴム管および金属管は、ときどきガスもれがないかどうかを調べましょうガスもれがあれば、石けん水を筆で塗ると、アワが出るのですぐわかります。

4、LPガスは、都市ガスに較べて、多量の空気を必要としますから、LPガス専用のコンロ等を使用しましょう。

5、点火するときは、臭いによりガスもれがないことを確認しましょう。もれているときは直ちに容器の元弁を閉じガスをホーキで掃き出すような方法で外へ追い出しましょう。

6、点火後は、ガスの不完全燃焼や風などにより吹き消えていたりしないように注意しましょう。もし、吹き消えていたときは、あわてずに、5で述べた方法で換気を完全にしましょう。

7、外出するとき、寝るとき使用を終えたときは
(1)コンロのバルブ
(2)壁際の元栓
を完全に閉めましょう。

8、引越しのときなど容器を勝手に廃品回収業者等に売り渡すと危険です。必ず販売店に返しましょう。

9、コンロ、ゴム管等は、いつも良く手入しておき、調子がおかしいときは勝手にいじらずに販売店に連絡しましょう。また、ゴム管には必ずホースバンドをつけましょう。

10、万一、事故が発生したときは、まず容器の元弁を閉め戸を開き、販売店に頼みましょう。

肥育牛共進会で金賞
蔵川の飛弾さん

第一回行方地区肥育牛共進会が一〇月二一日潮来町江寺で開催されました。

この共進会は行方地域農畜産物生産流通対策協議会の主催で、郡内各町村から二五頭が出品され、審査の結果、麻生町からは次の方が入賞されました。

金賞　飛弾　寿（蔵川）
銀賞　奥村小三郎（粗毛）
銀賞　原目　恒（青沼）
銅賞　小沼　進（根小屋）
〃　箕輪伊佐男（宇崎）
〃　小沢　一二（根小屋）
銅賞　奥村　利政（粗毛）
〃　小倉　竜雄（粗毛）

「家庭の日」にちなんで
麻生中三年　栗林俊江

「家庭の日と」いう四つの文字が、私の心にひつかかつたのはたしか、三カ月くらい前のバスの中のワツペンを見てからだと思う。それから自分の家のことを考えてみた。

ある日、新聞を読んでいると家庭の日という作文が目にはいつたので読んでみた。それは、たしか小学生のものだつたと思う。作者の家は、農家でお父さんは役場つとめだと言う。その小学生の女の子はお父さんに家庭の日をやろうとせがんだという。その時お父さんは、忙しくてとてもやれないと言つて断つたというが、お父さんは可愛そうになつて子供に、今日の午後からならやれるから「家庭の日」とかいうものをやろうと言つてくれた。

その日のことを小学生は自分が、お父さんに言つたために、楽しい「家庭の日」が送られたことをとてもよかつたと書いていた。

その家庭は、おばあさんと兄弟二人の五人家族だということだつたが、おばあさんもとても喜こんでくれたということだつた。

私は、その作文を読んで自分が、今まで「家庭の日」という日も知らずに、考えたことがなかつたことを恥かしく思つた。家庭とは誰でも一番身近かな所にあるためそれほど家庭を深く考えたり改善しようと努めたりはしないと思う。だから「家庭の日」ということがみんなに、知られわたらないのだと思う。家族構成の複雑な家、単純な家、それぞれの家庭において、どのような生活を送つているのでしょう。

家庭とは、毎日毎日学校から帰つて休養の場としてばかりと考えていいのでしょうかただなんとなく、寝て起きて食べてを、くり返しながらいて、私たちの家庭がよくなるはずはないと思う。いや私の家庭もその一つなのです。

私は、家庭とは、休養の場教育の場いろいろにわけられると思うのです。

その一つの結果として不良生徒は、家庭の環境が悪いということがいえると思う。

オオカミは子供を、何年か育てて、それからは一人立ちさせ、一人ぼつちにはなしてしまうのです。親のもとから去つて行くオオカミは、つらい思いをしながら去つていくわけです。人間だつてオオカミと同じだと思う。

子供が親によつてどんな立派な人間になるか、ひどい人間になるか大きく左右されると思う。私の家は、暖かい家庭だとかということを、簡単にいつてしまつていいのでしようか。自分も家庭の一員だという自覚と信念とを持ち家庭というものを改善していく必要があると思う。

子供が親になんでも相談できるようになればもつともつと良い家庭が築かれるだろう前の話にもあつたように、ちよつとしたことで家庭の日を持つことができる。

家庭の日とは、家の中だけでなくていいと思う。家族全員で、弁当持ちのいも堀りだつていい、その中にどんなに楽しいことがあるか、さがすのです。

テレビを見ている時、感想を話し合つたつていい、そうすると自然に家庭というものが親しみやすいものになつていくんではないだろうか。私はどんなささやかな中にだつて幸福があり、どんな立派な中にだつて悲しみがあるということをしみじみ思つた。

ささやかながらも笑いを忘れない。そういう家庭に改善していこうと私は思う。みんなが一本の木になつて、大きくそびえたつような家庭になるまで努力したい。

「家庭の日」それを聞くと心がやすまる。心があたたかくなる愛情のかたまりを考えるそういう「家庭」を築くことができたら……。

住民登録の実態調査にご協力を

十二月一日より住民登録の実態調査を行います。調査員が各世帯をおたずねして、調査しますから御協力下さい。

なお、実態調査の前に、現に「結婚」「就職」等で麻生町を住所と定めているのに、いまだに転入の手続きをされていない方は、前住地より転出証明書の交付をうけて、印かん持参の上役場へ転入の届をして下さい。転入届の時には、国保、国民年金の資格者の場合には、国保保険証、年金手帳も同時に持参して下さい。また家族の者ですでに他の市町村へ住所を定めているのにいまだに住所地の市町村へ転入の届をしていない方は、麻生町より転出証明書を持参して、住所地の市町村へ転入届をして下さい。転入、転出、転居とも住所を定めた日より十四日以内に届出をすることになつております。但し出かせぎその他で他へ出ている場合も生活の本拠が麻生町にある場合には転出届の必要はありません。住民登録の正確を期すために転入、転出、転居の届出を励行して下さい。

加入しましたか交通災害共済に

交通量の激増に伴い、交通事故も増加するばかりです。交通事故は、わたくしたち一人一人の問題で、人間と車が存在する限り交通事故との戦いは続きます。

こうした交通事故の危険な中に身をさらしているわたくしたち地域住民を事故から守りましよう。万一、事故にあつたときは、見舞金を出して負担をできるかぎり少なくしようということで、麻生町でも十一月一日から交通災害共済組合にはいることになりました。会費は一人年間三六〇円（中学生以下は一人三〇〇円）です。一年間の掛けすてですが、会員であれば、交通事故の程度に応じて共済見舞金がもらえます。万一の災害にそなえて、一日一円の会費で加入できる共済にぜひ加入いたしましよう。くわしいことは町民課におたずねください。

検察審査補充員に
渋谷さん

詐欺、おどし、交通事故など犯罪の被害にあつて、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を裁判にかけてくれない。どうもなつとくできない。こんな不満をもつているかたはいませんか？

そういうかたは、そのまま泣き寝入りしないで、検察審査会にご相談ください。検察審査会とは、選挙人名簿をもとにして、くじでえらばれた民間人の代表者（検察審査委員）が検察官のしごとのやりかたを審査するための制度です。

検察審査会は、検察官のつくつた不起訴記録を調べたり必要に応じて証人を呼んだり場合によつては実地見分などもして検察官のした不起訴処分のよしあしを審査します。これを参考にして検事正が事件を起訴すべきだと考えたときは、起訴の手続きがとられます。

このような検察審査員の補充員に、当町から大字小高の渋谷子之助さんが選ばれました。

【善】【意】

○大和第二小学校へ次のかたがたが寄贈されました。
四鹿の根本真さん
国旗掲揚柱（鉄製）と温室用ブロツク
青沼老人クラブ
ぞうきん　一三〇枚
ほうき　一五本
善意銀行へ次のかたがたが予託されました。
○南老人クラブ（会長浅野長寿さん）は麻生中体育館備品代として一〇、〇〇〇円
○白浜の沼里利衛さんは白浜子供会へ二、〇〇〇円
○白浜の荒野勇さんは白浜子供会へ二、〇〇〇円
○宇崎の新堀金作さんは宇崎子供会へ二、〇〇〇円
○富田　丸山電球製作所（丸山博央さん）では麻生中へ世界原色百科事典全八巻を寄贈されました。
○小牧青年団（宮崎隆団長）では、団の事業による益金五、〇〇〇円を施設の不幸な子供たちに贈りました。
○島並の山口保さん、仲野芳郎さん、南の土子常雄さんは不幸な人へ六、〇〇〇円
○宇崎の特殊電球製作所（江口金三郎社長）さんでは大和第三小へ、優勝杯と卓球台を寄贈されました。
○石神第一長寿会（大盛安雄会長）第二長寿会（稲川良穂会長）では、小学校へほうき四四本、ぞうきん三五〇枚
麻生一中へ　ほうき三〇本
ぞうきん二〇〇枚
○矢幡長寿会（金田幸一会長）
太田小へ　竹ほうき二〇本
ぞうきん一〇〇枚

今月の税

固定資産税　4期

納期内に
組合へ